

アンケート調査結果まとめ

1. しがwebアンケートプラス調査

★トピックス★

【Q1 あなたは、「びわこ文化公園都市」という名称を知っていますか、また行ったことがありますか。】

○「名称も知らない(この調査で初めて知った)し、行ったこともない」と回答した人は45.2%と最も多く、次いで「名称も知っているし、行ったこともある」の25.8%となっている。

○行ったことがあるか否かに関わらず、「名称は知らない」と回答した人は、合わせて58.8%となっており、県民の認知度が低いことが窺える。(※現行ビジョン策定当時(平成23年)の調査では、47.5%)

○名称を知っているか否かに関わらず、「行ったことはない」と回答した人は、合わせて60.6%と、半数を超えている。

認知度 低

【Q3 「びわこ文化公園都市」には、今までに何回行きましたか。】

○「5回以上」と回答した人の29.0%となっており、行ったことのある人は比較的にリピーターの多いことが窺える。

リピーター 多

【Q6 主な交通手段は何ですか】

○「自家用車」と回答した人が77.9%と圧倒的に多く、次いで「鉄道とバスの乗り継ぎ」と回答した人の10.1%などとなっている。(※現行ビジョン策定当時(平成23年)の調査では79%)

自家用車利用 8割

【Q7 また行きたいですか？】

○「まあ行きたい」と回答した人は44.3%と最も多く、次いで「行きたい」と回答した人の34.2%となっており、78.5%の人が、再度行くことに対して肯定的であることが窺える。

再訪希望者 多

【Q8 「行きたくない」と答えた方の理由】

○「交通の便が悪かった」と回答した人が40.6%と最も多い

交通アクセスへの不満 高

【Q9】 行ったことない理由

○「「びわこ文化公園都市」について知らなかったから」と回答した人が75.7%と最も多く、「そもそも知らないから、行くこともないし、行かない」という人が多いことが窺える。

認知度 低

【Q10】 「びわこ文化公園都市」をより快適にご利用いただくにはどのような改善が必要だと思われますか】

○「施設の充実」と回答した人が45.0%と最も多く、次いで「交通アクセスの改善」が37.6%、「便益施設、飲食施設の設置」が31.8%、「駐車場の拡張、増設」が26.0%となっており、まずは、施設の魅力度向上そして交通の利便性向上が必要と考える人が多いことが窺える。

2. 帝産バスモニターアンケート結果(中間報告)

★トピックス★

【Q】フリーパスを使って利用された施設は？

○美術館・図書館・公園と答える方が多く、フォレオ大津一里山に立ち寄る方が多い。

【Q】複数の施設を利用しやすくするためには、何が重要だと思われますか？

○「巡回バス等の施設間移動手段の充実」と答える方が最も多く、次いで「飲食店等サービス施設の充実」となっている。

【Q】このエリアが「びわこ文化公園都市」と呼ばれていることを知っていますか？

○「知っている」「聞いたことがある」を併せると約70%となる。
(※利用者の7割が近隣(大津・草津・守山・栗東)在住のため認知度が高い)

施設間移動手段の充実

【Q】昨年6月に県立美術館がリニューアルされたことを知っていますか？

○約70%が「知っている」と回答

【Q】12月に滋賀アリーナができることを知っていますか？

○約70%が「知らない」と回答

飲食店等の設置

情報発信の充実

【Q】より快適にご利用いただくための改善点を教えてください

○「施設間移動手段の確保」が約60%と最も多く、次いで「飲食店等の設置」約40%、「情報発信の充実」が約30%となっている。

☆魅力向上に関する意見・アイデア☆

- たくさんの人が訪れられるようなイベントの充実をして欲しい。
- 周辺の大学を巻き込んだイベントの実施
- 体験教室、研修会、音楽会、屋外催事など、ここでないと体験出来ないことを考え、実施する。
- 親子で楽しめるイベントを企画する。

- 県外の人でも県内の人でも惹かれるような滋賀県の名物的なモノ、飲食できる場所が増えるのにぎわいそうな気がします。
- より多くの人を楽しめるように大人でも子供でも遊ぶことができる遊具を整備する必要があると思います。
- 遊具がもう少し充実していたらうれしい。
- 有料のBBQ施設、キャンプ場の開設を希望します。炭などの処分や環境問題もあるため お金を払って皆が気持ちよく使用できる施設が欲しい。滋賀県のものなので、滋賀県民は安く、他県民は多少高いなどのアドバンテージがあってもいい。
- 子どもが体験できる施設、漫画アニメ等のポップカルチャーの発信。
- 子連れ向けの安価なテイクアウト、ランチ施設があれば1日遊びたい。
- 子どもが訪れやすい施設が増えたり、魅力的なキャンペーンがあると嬉しいです。
- 常設の飲食店が敷地内にあると良いと思います。特に子連れでも入りやすい雰囲気、メニューがあると助かります。(コンビニもあると便利です)
- 子供連れにも安心、便利な取組、定期的なイベントの開催
- 自然を感じ楽しめる景観、それと飲食等を結びつける(バーベキュー、魚の掴み取り、捕まえた魚をその場で焼いて食べる等)
- 子供が楽しめるところ、また行きたい！と言ってくれるような施設があれば、親はまた連れていくと思います。

- 気楽に入れるカフェ等の休憩場所の充実
- せっかくの県立美術館なのに子育て世代に周知されていないのが残念。展示内容も、もう少し大衆向けにしたら良い気がする。
- 一時的なイベントも良いですが、施設のしっかりした更新やバス停留所の整備等をしっかりとっていく事が大切なのではないでしょうか。

☆公共交通に関すること☆

- バス停留所も新しく設置されて利便性も増しました。願わくば、バス乗車時にICOCAが使用できるとより利便性が増すと思います。
- バスの運賃をゾーン制や均一制にするのも分かりやすくなると思います。
- バスの本数が30分に1本しかないのにも関わらず、大学生でいっぱい、途中乗るのを諦めた人が数人いらっしまったので、公共交通機関での訪問を推奨するのであれば、土日のバスの増便等、ダイヤの見直しが必要だと思います。
- バスの本数が少なく、各施設間の移動に時間がかかると感じた。
- 横の移動ができるバスの路線を増やすか、レンタル電動自転車(各施設に乗り捨て可)など考えてほしい。
- び文公園内を移動するバスが走っていたら、フリーパスで美術館から東の方へも行っていただけだと思います。
- JRとバスとのお得な連絡切符などを作ってほしいです。京都市から参加したのですが、公共交通機関を充実してほしいです。
- 瀬田駅からバスを乗り継いでとなると、足を運ぶのにハードルを少し感じました。石山駅周辺に住んでいるのですが、石山駅からバスが出ていけば、もっとたくさん利用すると思います。
- 自家用車を持たない学生目線に立った、公共交通の整備



☆情報発信に関すること☆

- 誰でも遊ぶことができる遊具を整備して、使い方動画をネットで配信すれば、より多くの方が興味を持ってきて、公園を訪れるようになると思います。
- 情報の継続的な発信。場所の周知。宣伝力を上げる。
- イベント開催時に、事前にSNS等を活用した広報に力を入れる取り組みが、必要だと思います。
- 自分から情報を取りに行かないと分からないことが多い。意識しなくても入ってくる告知があれば良いと思う。
- 京都在住ですが、滋賀の施設やイベントの情報が余り入って来ないと感じます。情報発信されているとは思いますが、もう少し耳に入ってくるようになれば、と思います。
- TVCMを展開したら良いかと思います。



☆各アンケート結果から見えてくるもの☆

主な意見

①施設の充実

- ・飲食施設
- ・遊具(公園)
- ・老朽施設の更新

②イベントの充実

- ・子供・親子向け
- ・施設横断的
(スタンプラリー等)

③移動の充実

- ・公共交通のアクセスの向上
- ・施設間移動手段の拡充

④情報発信の充実

- ・認知度アップ
- ・イベントの事前告知
- ・SNS活用

今後予定されている動き

【公園施設の整備】
【飲食施設の開業】

【滋賀アリーナ完成】
・滋賀レイクス本拠地
・各種イベントの開催

【周辺道路の整備】
・新名神延伸
・山手幹線と国道1号線接続 等

「情報発信」

影響

【関係する主体の増加】

- ・民間飲食業者
- ・イベント主催者
- ・公共交通事業者 等

【周辺交通の変化】

- ・交通量増加
- ・交通の流れ変化
- ・来訪者の広域化

【さらに情報発信の重要性が高まる】

- ・情報の即時性、一覧性
- ・未訪問者へのアプローチ